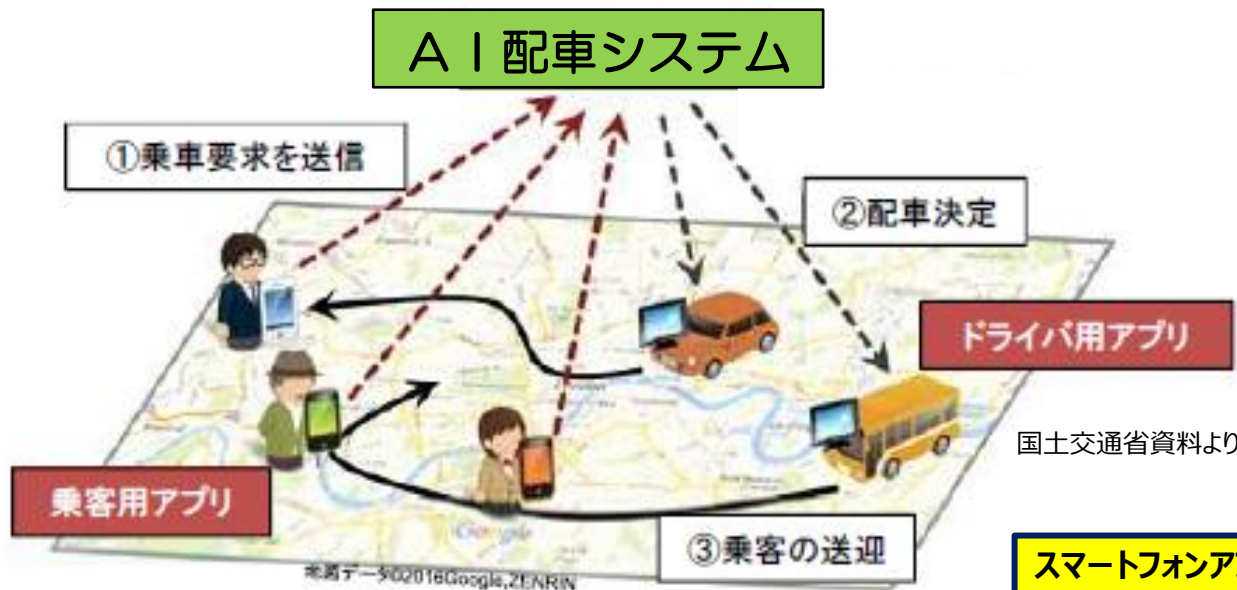


淀川区におけるAIオンデマンド交通社会実験の実施について

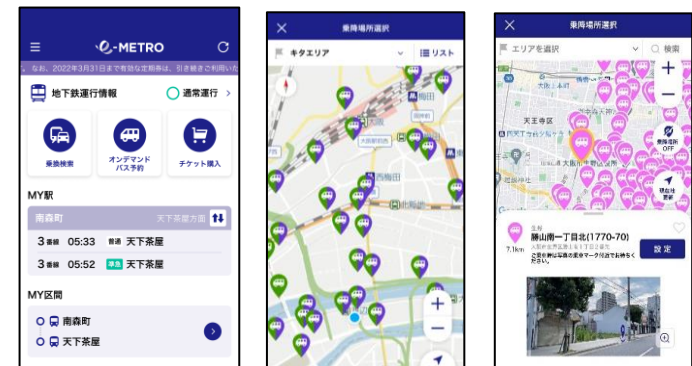
令和7年7月
大阪市都市交通局

- 従来の定時定路線型ではなく、利用者の予約に対して、A I による最適な運行ルート、配車をリアルタイムに行う乗合輸送サービス
- スマートフォンアプリによる乗りたい時に希望区間の配車が可能



スマートフォンアプリ表示イメージ (Osaka Metro)

- ▶ タクシーと路線バスの中間的性質
(運賃はタクシーより安価だが、路線バスより高価)
- ▶ バス停間隔よりも極め細かく乗降場所を設定できるため、地域内移動を面的にカバーが可能
- ▶ 一定数の人が同時に移動 (乗合) しつつ、個人の移動ニーズに対応が可能



本市の 関わり方

- ▶ 大阪市域をフィールドとした社会実験の提案募集
- ▶ 事業に関しては、民間事業者の自主事業として実施（**本市は公的負担を行わない**）
- ▶ 社会実験以降も、地域公共交通ネットワークと調和させることを前提に、民間事業者による将来的な継続運行をめざしてAIオンデマンド交通検討会議※（関係者との調整機関）を主宰

※令和7年6月の要綱改正により地域公共交通会議から名称を変更

令和2年度

提案募集

令和3年度

生野区/平野区

令和4年度

北区/福島区
生野区/平野区

令和5年度

北区/福島区
生野区/平野区

令和6年度～

継続運行(実装)

R4年4月1日～

福島区

北区

生野区

平野区

R3年3月30日～



Community Mobility

運行エリア	北区/福島区
運行開始	令和4年4月～

※Community Mobilityは、6年度末で社会実験終了



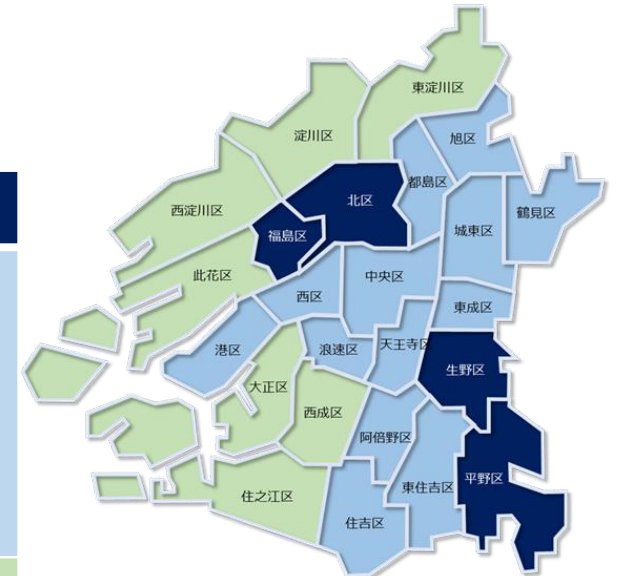
Osaka Metro Group

運行エリア	北区/福島区	生野区/平野区
運行開始	令和4年4月～	令和3年3月～

● 応募結果 応募事業者：1社 **Osaka Metro Group**

● 提案エリア/開始希望時期

運行開始時期	運行区域
令和7年10月以降 (予定)	【期間限定運行エリア及びその周辺区】 都島区・中央区・東成区・旭区・城東区・鶴見区・西区・港区 【既運行エリア隣接区】 阿倍野区・住吉区・東住吉区 【都心部】 天王寺区・浪速区
令和8年3月以降 (予定)	【上記以外】 此花区・大正区・西淀川区・淀川区・東淀川区・ 住之江区・西成区



青色：社会実装済

● その他提案内容

項目	提案内容	参考（既存4区）
運行時間	各区 9時～19時	6時～23時
運賃	都心部（中央・西・天王寺・浪速） 300円 郊外部（残り16区） 210円	北・福島 300円 生野・平野 210円
運行区域	各区の区域全域（一部区においては隣接区域の交通結節点を含む）	区域全域（隣接区域の交通結節点含む）



EVワンボックス車両（車いす対応・7名）



ワンボックス車両（8名/5名）



小型EVバス車両（13～28名）